

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	伊岐津志・野上線道路改良工事	八百津町	31,932,360	28,067,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	伊岐津志・野上線道路改良工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		八百津町		
交付金事業実施場所	岐阜県 加茂郡 八百津町 野上 地内			
交付金事業の概要	町道伊岐津志・野上線は県道多治見白川線の「やおつトンネル」の開通に伴い、交通量が増加しました。施工箇所は現在T字交差点となっており主流交通が明確になっていません。改良工事により、主流交通を明確にするとともに、拡幅や舗装改良をおこない、安全で円滑な交通がおこなえるようにし、住民の利便性の向上を図ります。 施工延長L=159.2m A=1520㎡ W=9.25m(歩道2.50m)			
総事業費	31,932,360	交付金充当額	28,067,000	
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	28,067,000	
交付金事業の成果目標	<ul style="list-style-type: none"> ・主流交通を明確にし円滑な交通がおこなえることを目標とします。 ・施工箇所の交通量は旧交通区分のL交通(40~100台/日)で舗装が施工されています。しかし「やおつトンネル」の開通に伴う交通量の増加により、現状の舗装ではひび割れおよび補修箇所が多数発生しており交通に支障をきたしています。交通区分を見直した舗装を施工することにより地域住民の利便性の向上を図るとともに舗装の長寿命化を目標とします。 			
交付金事業の成果指標	<ul style="list-style-type: none"> ・一時停止が確実におこなわれるような道路形状とします。 ・旧交通区分のB交通(250~1000台/日)で舗装を施工し舗装の長寿命化を図ります。 			
交付金事業の成果及び評価	<ul style="list-style-type: none"> ・道路改良をおこなったことにより、一時停止が確実におこなわれる道路形状になり、主流交通を明確にし円滑な交通をおこなうという目標を達成できたと考えられます。 ・旧交通区分のB交通で舗装を施工したことにより、ひび割れおよび補修箇所の発生数が抑えられるようになり、交通区分を見直した舗装を施工することにより地域住民の利便性の向上を図るとともに舗装の長寿命化という目標を達成できたと考えられます。 			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	道路工事	一般競争入札	福地建設	31,932,360
		計		31,932,360
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当なし

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。